

2026年5月14日

関係機関の長 殿

東京女子大学現代教養学部長

山本 真吾

教員の公募について（依頼）

時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は本学の教育・運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度本学では、下記の要領で教員を公募いたします。

つきましては、貴学・貴機関関係諸方面へ御周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

記

【本学が求める教員像】

東京女子大学では、大学として、また現代教養学部として求める教員像を、以下のように定めています。

[大学として]

キリスト教の精神に基づきリベラルアーツを柱とする女性のための高等教育を推進していくため、本学の建学の精神、教育理念・目的を理解し、専門知識と教育力、研究能力を有し、社会貢献への意欲を持ち、管理運営にも主体的に関わることのできる教員。

[現代教養学部として]

1. 学部の目的、人材養成の目的を達成させるために、教育研究活動に積極的に取り組む教員。
2. 教育の質の向上に努め、積極的に教育に関わることができる教員。
3. 専門教育とともに、リベラルアーツ教育の柱である全学共通教育にも熱心に取り組み、全人的教育に取り組むことができる教員。

【募集要項】

1. 職位・人員 特任教授または特任准教授または特任講師 1名
2. 所属 心理学科
3. 専門分野 臨床心理学
4. 任期 2027年4月1日～2030年3月31日

任期ならびに再契約については、本学「特任教育職員規程」第9条の規定に従います。

「第9条 第4条第2号を資格とする特任教員（注：今回募集の特任教員）の任用期間は3年とする。ただし、再契約の必要が生じ、任期満了の3か月前までに学校法人東京女子大学と本人との間に合意が成立した場合は、任用期間2年1回を限度として再契約をすることができる。」

5. 採用予定日 2027年4月1日

6. 担当科目 心理学概論、1年次演習（心理学）、2年次演習（心理学）、4年次演習（心理学）、心理的アセスメント、心理演習、心理実習（巡回指導を含む）、公認心理師資格に必

要な次の講義（公認心理師の職責、心理学的支援法）、心理学特殊実験演習、その他、卒論指導をご担当いただくことがある。なお、上記科目は担当の可能性のある科目であり、すべてを担当するというではない。加えて大学院の実習科目（巡回指導を含む）や修士論文指導をご担当いただく場合もある。※実際の担当科目は年度によって異なる。

なお、授業担当以外にも、学生のアドバイザーとしての学生の個別指導、入試業務、学科会議への出席についての業務をお願いします。

7. 応募資格

- (1) 募集する専門領域において博士の学位を有する方、もしくはそれと同等の業績がある方。
- (2) 臨床心理士資格ならびに公認心理師資格を取得している方。
- (3) 心理臨床の経験（心理査定を含む）が臨床心理士資格取得後5年以上ある方。
- (4) 著書・論文が5点以上ある方。
- (5) 公認心理師課程の実習演習担当教員の条件を満たすこと
(注) スーパーバイザーの経験があり、大学で臨床心理学に関連する授業を担当した経験をもっていることが望ましい。
- (6) 大学（大学院及び短期大学を含む）の教授、准教授、講師（非常勤でも可）又は助教として、心理分野の教育に係る実習又は演習の教授に関し3年以上の経験を有すること（この場合、実習演習担当教員養成講習会の受講を修了していること。ないしは2026年度中に受講予定の方）、もしくは、公認心理師の資格取得後、心理職に5年以上従事した経験を有し、かつ、実習演習担当教員養成講習会の受講を修了していること。

8. 特任教育職員の待遇（2026.4.1 現在）

雇用形態：契約職員（有期教育職員。基本常勤。）

担当授業コマ数：原則として、学部授業週5コマ

給与：年俸額 講師 450万円、准教授 500万円、教授 600万円（年俸の12分の1の額を毎月振り込む）

通勤手当：実費（原則として6か月定期代）

入試業務手当：入試業務に従事した場合は、教育職員の入試業務従事に対する手当に準じて支給する

就業時間参考：9：00～18：05（左記は1～5時限の授業時間）

休日：土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日。その他本法人が定めた日等。

社会保険：私学共済（健康保険、年金）、雇用保険、労災保険

定年：特任教員が満70歳に達する日の属する年度末を限度とする

9. 選考方法

- (1) 第1次選考 書類審査
- (2) 第2次選考 第1次選考合格者に対してのみ面接審査
実施日時等は、第1次選考合格者に、第1次選考結果と併せて通知します。

10. 応募書類

- (1) 履歴書（西暦で記入し、顔写真を添付すること。様式自由、A4版。確実に連絡がつく、e-mail アドレスおよび携帯電話番号を記載すること。）
- (2) 研究業績一覧（単著・共著の別、査読審査の有無を記載すること）
- (3) 主要な著書、論文等の別刷り又は写し（5点以内 業績一覧中に○印を付す。ただし電子化されたものに限る。）
- (4) これまでの臨床実践活動歴（書式自由、スーパービジョン経験を含む、A4版1枚程度）
- (5) これまでの授業担当および所属学会（書式自由）
- (6) 所見を求め得る方2名分の名前及び所属・連絡先（書式自由、ただし、所属、電話番号、及び電子メールアドレスを記載すること）

11. 応募書類送付先

JREC-IN Portal サイトから Web 応募すること。（PDF 提出。必要書類を1つのファイルにまとめてアップロードしてください。）

12. 応募締切日 2026年6月30日 必着

13. その他

- (1) 応募書類は、原則として返却いたしません。
- (2) 応募に際して提出された個人情報、本学の個人情報保護規定に従って適切に処理し、人事選考以外の目的では使用しません。
- (3) 第2次選考（9月中旬に実施予定）における面接時の旅費、宿泊費、オンライン設備の準備等は、応募者の負担となります。
- (4) 審査結果は、選考終了後に通知します。
- (5) 本学は教員の女性比率を5割（現在4割）とする採用方針に則り、女性の積極的な応募を歓迎します。
- (6) 問い合わせ先 心理学科教員選考委員会 田中健夫
ttanaka※cis.twcu.ac.jp 必ず件名に「教員公募」と付して下さい。
※を@に読み替えてください。
- (7) 第2次選考（面接）の際に、模擬授業として「心理的アセスメント(知能検査の概説)」についてお話いただく予定です（10分程度）。
- (8) 最終選考（面接）の際に、本学での教育についての抱負等を文書として提出することをお願いします。
- (9) 選考が進んだ段階で主要業績等の現物をお送りいただきますが、こちらから連絡するまで送付は不要です。

以上